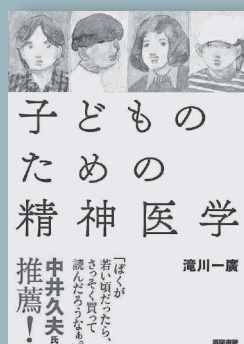


今月の 新刊紹介



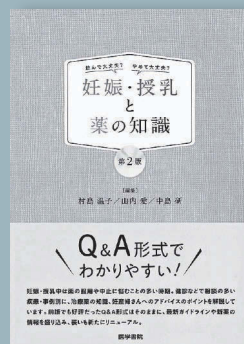
**2017 年度版
医療福祉総合ガイドブック**
編集：NPO法人日本医療ソーシャルワーク研究会
発行：医学書院
定価：3300 円＋税

医療ソーシャルワーカーやケアマネジャーなど相談業務に従事する専門家集団が、医療福祉サービスを受ける利用者の生活場面に沿って解説したガイドブックの最新版。医療保険、生活保護、年金保険、介護保険、自然災害に対応する支援など幅広く横断的に網羅。



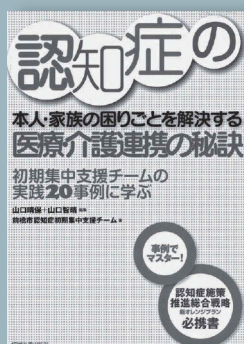
子どものための精神医学
著：滝川一廣
発行：医学書院
定価：2500 円＋税

子どもの〈こころ〉にかかわる全ての人へ向けた、ありそうでなかった児童精神医学の基本書。発達障害？ アスペルガー症候群？ 知的障害？ 自閉症？ ADHD？ LD？ ところでスペクトラムって何？ 本書を読めば、錯綜する診断名を「認識と関係の座標軸」のもとに一望できるようになる。



**飲んで大丈夫？ やめて大丈夫？
妊娠・授乳と薬の知識
第2版**
編集：村島温子，山内愛，中島研
発行：医学書院
定価：2200 円＋税

妊産婦からの薬やサプリメントに関する質問にどのように対応するとよいか、Q & A 形式で分かりやすく解説。改訂第2版では、妊娠期・授乳期に相談の多い嗜好品（カフェインなど）、近年増加傾向にある「炎症性腸疾患」を追加。最新ガイドラインや添付文書の内容も盛り込んでいる。



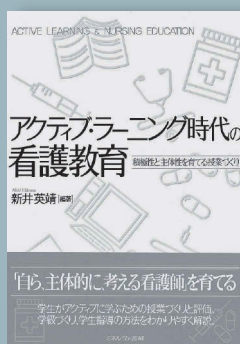
**認知症の本人・家族の
困りごとを解決する医療・
介護連携の秘訣**
初期集中支援チームの実践 20 事例に学ぶ
編：山口晴保，山口智晴
著：前橋市認知症初期集中支援チーム
発行：協同医書出版社
定価：2600 円＋税

2018 年度から、認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護などを提供するため、認知症初期集中支援チームの設置が全ての市町村で実施される。そのモデル事業として前橋市認知症初期集中支援チームが経験した事例から厳選した 20 事例を紹介。支援の技の引き出しを増やしたい人必見。



**《シリーズ ケアをひらく》
中動態の世界
意志と責任の考古学**
著：國分功一郎
発行：医学書院
定価：2000 円＋税

ケア論に新たな地平を切り開く画期的論考。「切ったのか、切らされたのかかわからない。気づいたら切れていた」と自傷患者は言った。当事者の切実な思いはなぜうまく語れないのか。語る言葉がないのか？ それ以前の「文法」の問題なのか？ 若き哲学者による《する》と《される》の外側の世界への旅。



**アクティブ・ラーニング時代の
看護教育**
積極性と主体性を育てる授業づくり
編著：新井英靖
発行：ミネルヴァ書房
定価：2400 円＋税

学生の積極性、主体性を育てるには、教員も価値観や指導スタイルを変え、アクティブ・ラーニングの発想を取り入れる必要がある。本書では、学習意欲を向上させるさまざまなスタイルの授業方法から、実習指導、評価方法までを分かりやすく解説。実践を交え、原理や学級づくりなど幅広く取り上げる。